『雨月物語』で有名な上田秋成（1734～1809）は、小説家・俳人・歌人・国学者として上方で活躍し、独自の世界を築きました。彼の雅俗にわたる文事と、彼と交友した多くの文人や画家たちの書画を集め、秋成を通して見た18世紀後半の多彩で豊かな、文学・芸術の世界を紹介します。

特別展観 没後200年記念

上田秋成

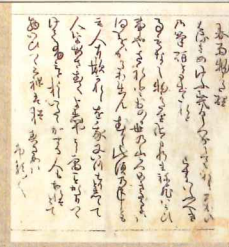
2010年7月17日(土)～8月29日(日)

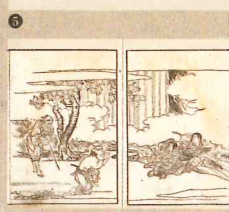
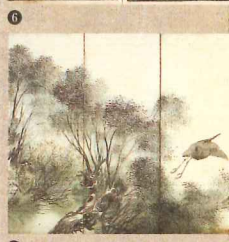
開館時間：午前9時30分～午後6時（金曜日は午後8時まで（入館は閉館の30分前まで））
休館日：月曜日（ただし7月19日、20日は開館。）

京都国立博物館（東山七条）
KYOTO NATIONAL MUSEUM

主催：京都国立博物館、日本近世文学会　共催：NHK京都放送局
観覧料：一般 800円（600円）、大学・高校生 500円（300円）、中学生以下無料
＊（ ）内の料金は、20名以上の団体料金　＊本料金で同時開催の特集陳列「新収品展」もご覧いただけます。＊平常展示館は、建替え工事のため閉館しています。

Ueda Akinari 200th Memorial Retrospective



❶❻ 雨月物語（初版）（部分）京都大学附属図書館蔵（❶はデザイン加工を施しています）
❷ 上田秋成坐像 初代高橋道八作 京都・西福寺蔵
❸ 鶏頭に蟷螂図（部分）伊藤若冲筆
❹ 春雨物語（富岡本）（部分）上田秋成筆 天理図書館蔵
❺ 和歌「霜雪の」上田秋成筆
❼ 重要文化財 柳鷺群禽図（左隻・部分）呉春筆 京都国立博物館蔵（展示期間：8/10～8/29）
❽ 重要美術品 龍門図（左幅）円山応挙筆 京都国立博物館蔵

白梅群鶏図　狩野永良筆　京都国立博物館蔵

［特集陳列］同時開催

新収品展

New Acquisitions

平成20～21（2008～2009）年に当館が収集した美術品・文化財を展示します。